

## 陳 情 文 書 表

令5陳情第13号	令和5年9月1日受理
件 名	投票率向上を目指した啓発活動の推進を期する陳情
陳 情 者	秦野市今泉1172番地の1ネムス1 101号 田中 紗千
陳 情 の 要 旨	
<p>2023年8月27日に、秦野市議会議員選挙（同月20日告示）が執行されました。現職19名、新人17名の31歳から89歳までと幅広い年齢層の36名の候補者が名乗りを上げ、民意を反映するにふさわしい選挙になるかと思われましたが、投票率は過去最低の38.01%でした。前回の市議会議員選挙から3.30ポイントも下回っており、誠に残念に思います。投票率が低いと民意が政治に反映されないので、住民の願う政治像が分かりにくくなるばかりか、政治と住民の考えの不一致が次第に大きくなり、不満も高まっています。</p> <p>選挙管理委員会では、市役所や駅前でも告知したり、ホームページでの告知や各種SNSでの周知などを行っていましたが、投票率向上へ結びついていません。</p> <p>各自治体の選挙管理委員会は、投票率向上に向けた啓発のため、啓発事業を行うことができます。やり方は自治体によって様々ですが、投票済証明書の工夫、投票啓発キャンペーン、期日前投票の市内アナウンスなど、秦野市でも他の自治体が行っているような投票率を上げる取組を行ってほしいです。</p> <p>他自治体の例を挙げると、鎌倉市では投票済証明書に、鎌倉市在住の漫画家である安野モヨコ氏の「オチビサン」のキャラクターが描かれています（全6種）。また、愛知県名古屋市では、名古屋市美術館に所蔵している絵画や、子どもたちが描いた「明るい選挙」ポスターが投票済証明書に印刷されていました。投票済証明書に、自治体独自のキャラクターを載せたり、オリジナルデザインにしている自治体は多くあります。</p> <p>2023年8月6日に執行された埼玉県知事選挙においては、埼玉県の選挙管理委員会が啓発事業として、ハローキティをイメージキャラクターに迎え、</p>	

ポスターや動画、啓発グッズなどを作成していました。大学生ボランティアによる「選挙カレッジ生」によるラジオCMなども実施されています。

秦野市でも独自の啓発事業を是非展開していただきたいです。

市内アナウンスに関しては、投票日に投票速報を7回発表していて、とても良かったのですが、「投票率が低い」と感じて行かなくなる人もいるかもしれないので、期日前投票の投票率を加えて発表することを提案いたします。また、期日前投票ができる日には、期日前投票ができる旨のアナウンスを実施するなど、投票率向上のためにできることは全てやってほしいです。

#### 陳情事項

- 1 投票率向上を目指した啓発活動を推進すること。